海外安全対策情報

1　治安情勢

（1） メキシコ公安省の発表では，グアナファト州の２０１９年度第４四半期（２０２０年１月～３月）の犯罪発生認知総数は３４，４６２件と，前期比（２０１９年１０月～１２月）１．９３％増となっている。また，殺人発生認知件数（故意殺人のみ）については８４７件と１０．４３％増加している。

（2） グアナファト州治安当局者からの情報によれば，同州内の治安悪化の原因となっていた２大犯罪カルテルの一掃を目的に，２０１９年３月下旬から段階的にメキシコ政府より軍や国家警備隊が投入され，市警察，検察，連邦警察が連携し，一掃作戦が行われており，重要人物やグループの主要メンバーが次々と逮捕され，多くの武器や資産を押収されているものの，未だ同グループのリーダーは逮捕されておらず，これら犯罪組織同士の抗争が各市で引き続き発生しており，殺人事件発生数の増加の原因ともなっている。

（3） 同州内で発生している故意殺人事件の８割以上が麻薬やガソリン窃盗組織との抗争によるものと治安当局より報告を受けているため，不特定な人物を狙っての犯行ではないと認識している。しかしながら，治安当局やこれら犯罪組織同士との銃撃戦や銃を利用した殺人が頻繁に州内で発生するなか，銃の流れ弾による一般人の死傷事件が発生していることから，引き続き在留邦人に対しての注意喚起が必要である。

（4） 更に，同州では故意殺人事件と同様に，麻薬売買に関する事件が２０１８年８，７３９件に対して，２０１９年は９，４４０件発生しており（前年比８．０％増），故意殺人事件の背景には，麻薬に関する事件が紐付いていることが理解できる。特にレオン市に関しては，２０１８年には７，２３２件，２０１９年には７，１７６件発生しており，州内の発生件数の７５％以上を占めていることから，故意殺人事件数が比較的多くなっている。

2　管轄地域内における一般犯罪の傾向（２０２０年１月～３月）　※前期２０１９年１０月～１２月

（1）グアナファト州　　総数　３４，４６２件（前期比　１．９３％増）

※レオン市では拳銃を利用した殺人事件や強盗事件（店舗強盗)、セラヤ市では車両強盗が引き続き増加傾向にあるため注意が必要。

ア　故意殺人　　８４７件（前期比　１０．４３％増）
イ　傷害　　３，２１２件（前期比　５．３３％減）
ウ　窃盗　　６，４８３件（前期比　１．９６％減）
エ　強盗　　３，７１１件（前期比　８．５７％減）
オ　誘拐　　２件（前期　　２件）

（2）アグアスカリエンテス州　総数　９，８６６件（前期比　７．５７％増）

※麻薬関連が前期と比較し２９８．３６％と急増しているため注意が必要。前期と比べても窃盗や強盗といった一般犯罪の発生率はそれほど減少に転じておらず引き続き注意が必要。

ア　故意殺人　　２０件（前期比　２５．９２％減）
イ　傷害　　９６２件（前期比　２．７３％減）
ウ　窃盗　　２，８３９件（前期比　１．７６％減）

エ　強盗　　３０１件（前期比　　０．６６％増）
オ　誘拐　　７件（前期　　２件）

（３）ハリスコ州　　総数　３４，０１０件（前期比　４．１３％減）

※全体的に事件発生件数は減少傾向にあるものの、窃盗犯罪（空き巣，路上窃盗）の件数は，それほど減少に転じておらず注意が必要。

ア　故意殺人　　４４１件（前期比　３．７１％減）
イ　傷害　　１，９９４件（前期比１２．７７％減）
ウ　窃盗　　９，５０５件（前期比　４．６６％減）
エ　強盗　　５，６８４件（前期比１２．１８％減）
オ　誘拐　　３件（前期　　８件）

（４）ケレタロ州　　総数　１４，２４９件（前期比　１．７５％減）

※全体的に事件発生件数は減少傾向にあるものの，窃盗（空き巣や店舗侵入）や強盗（車両強盗，路上強盗）の件数は，前期と変わりないため注意が必要。

ア　故意殺人　　４５件（前期比２５．００％増）
イ　傷害　　１，２５５件（前期比　７．４４％減）
ウ　窃盗　　５，６１０件（前期比　５．３０％減）
エ　強盗　　７９８件（前期比　１．２３％減）
オ　誘拐　　３件（前期　　２件）

（５）サンルイスポトシ州　　総数　１２，５１８件（前期比　３．３８％減）

※麻薬関連の事件が引き続き上昇傾向にある（前期と比較し６０％増加）。それに影響し故意殺人事件が増加傾向にあるため注意が必要。

ア　故意殺人　　１２５件（前期比　３．３０％増）
イ　傷害　　１，０３２件（前期比　４．００％減）
ウ　窃盗　　３，０２４件（前期比　７．８０％減）
エ　強盗　　８６２件（前期比　８．６８％減）
オ　誘拐　　５件（前期　　７件）

（６）サカテカス州　　総数　　６，２７９件（前期比　０．６８％増）

※電話を利用した詐欺や脅迫，恐喝犯罪が増加傾向にあるため，特にスペイン語が堪能な在留邦人は注意が必要。

ア　故意殺人　　１４６件（前期比　６．５６％増）
イ　傷害　　５０７件（前期比　３．９７％減）
ウ　窃盗　　１，４４８件（前期比　１．０９％減）
エ　強盗　　４３０件（前期比　３．８０％減）
オ　誘拐　　１０件（前期　　１１件）

３　安全に関わる諸問題及び対応策

（１） グアナファト州内では，麻薬やガソリン窃盗に関係する犯罪組織の抗争が激化しており，これら組織が関与した発砲事件や殺人事件，警察官を直接狙った襲撃事件も発生している。それら事件に巻き込まれないためにも，夜間の外出やそれら組織関係者が集まるようなバーやディスコ等の出入りについて極力避けると共に，夜間を問わず一般市民が利用する公共の場所においても，この様な事件に遭遇する可能性は十分に考えられるため，普段から周囲の変化に敏感になれるよう注意が必要である。

（２） 次に，凶器を利用した強盗も増加している。この様な事件に巻き込まれないためにも，発出される領事メール等を参考に，行動の制限（犯罪が多発する時間帯の外出制限，事件多発地域への通行を避ける等）を行うことで，被害に遭うリスクを下げる必要がある。

（３） 最近では，セラヤ周辺にて銃器を利用した車両強盗事案が増加傾向にあり，メキシコ人被害者が抵抗したために足を拳銃で撃たれ負傷するケースや，致命箇所を打たれ死亡するケースも発生している。万が一にも犯人に遭遇した際は，抵抗せず犯人等の指示に従うことが重要である。

（４） セラヤ市では，メキシコ人同士のもめ事に日本人が干渉してしまい，拳銃で肩を打たれ重傷を負う事件が発生しました。幸い命には別状はありませんでしたが，日中夜間問わず，メキシコ人同士の喧嘩やもめ事には干渉しないよう注意が必要です。

（５） そして，前期に引き続き，コンビニエンスストアやマーケット等の駐車場における車上荒らしが，引き続き発生しており，これら店の立地や利用する時間帯に良く注意するとともに，車両を離れる際は貴重品の放置に注意が必要である。

４　日本人被害の犯罪発生状況（２０２０年１月～３月）

バヒオ地区における邦人被害数は，前期（２０１９年１０月～１２月）１６件であったのに対して，今期（２０２０年１月～３月）は１０件と減少傾向にあるが，銃器を利用した強盗事件等，事件内容が凶悪化している。

被害日時	被害場所	被害者	犯罪種別	被害状況
1/11 （土） 08：00 ～09:30	グアナファト州 グアナファト市 自宅	在留邦人	窃盗 住居侵入	不在中，２階寝室の窓ガラスを割って内部に侵入。住居内は荒らされており，置いてあった i-Pad やカメラ，時計，カード類を窃取された。
1/13 （月） 06：10	グアナファト州 アパセオエルグランデ市 アパセオエルアルト方面 45D 号線高架下	在留邦人	強盗（運転中・交通機関乗車中） 車両強盗	朝出勤する為にアパセオエルアルト市方面に向け 45D 号線を通行，高架下を U ターン（付近には 2 カ所しか U ターンする場所が 2 カ所しかない）する為に 1 番目の高架を利用しようとしたところ，渋滞していたため，その先の高架まで進み，側道を通行し減速したところ，前に停止していた白い車

				より銃器を所持した 4 名の男性が降りてきて停止するよう求められた。銃で脅され，車の鍵，携帯電話等の貴重品を渡すよう指示されたため抵抗せず，言われるままに対応した。その後，犯人らは同社車両に乗り込み犯人車両と共に逃走した。
1/17 （金） 06：20 ～18:00 の間	グアナファト州 レオン市 Residencial Anturios	在留邦人	窃盗 住居侵入	留守中に一階正面の窓の鍵を開けられ、ダイニングテーブル上に置いていた現金とソファ横に置いていた新品のテニスシューズを窃取された。
1/17 （金）	グアナファト州 レオン市 邦人企業	邦人企業	詐欺 企業詐欺	取引企業より入金口座の変更の通知があった。メールで何度か口座の確認を行った後に，問題ないと判断して料金を振り込んだ。その後，相手先から入金通知の連絡がないために確認をしたところ，口座の変更メールは何者かに偽装されたもので，本件が振り込め詐欺と判明した。
2/1(土) 07：00	グアナファト州 サラマンカ市 公道	在留邦人	暴行・傷害 （発砲を 含む）	幹線道路を平行する公道（片側 2 車線）を走行中，対向車線を走る車両より，すれ違いざまに銃撃された。車両に被弾したのみで，運転していた者にケガ等は無かった。
2/13 （木） 21：00	グアナファト州 セラヤ市 Camino A San Jose de Guanajuato 交差点	在留邦人	強盗（運転中・交通機関乗車中） 車両強盗	信号待ちをしていた（前から 2 台目に停車）際に、先頭の赤の SUV から銃を持った二人組の男が近寄ってきた。その後、銃を見せられてドアを開けるよう指示されたため、ドアロックを解除した。一人の男が助手席に乗り、銃を突き付けて現金を要求してきたことから財布を渡し、更に運転席側にいた男が車を降りるように言ってきたことから、指示通りに車を降り、男はそのまま車両に乗って Alamo 方面に逃走した。

2/21 （火） 19：30	ケレタロ州 ケレタロ市 フリキ―ジャ地域 コンビニ駐車場	在留邦人	窃盗 車上狙い	買い物中、後部座席の窓ガラスが割られ PC, クレジットカード, パスポート等が窃取された
2／28 （金） 16：00	ケレタロ州 ケレタロ市 フリキージャ地区 HEB 近くのレストラン駐車場	在留邦人	窃盗 車上狙い	家族５人で食事を終え車両に戻ったところ, トランクの中にあった家族全員分のパスポートとメキシコの滞在許可証が入ったバックが盗まれていたことに気がついた。駐車場周りは人通りも多く、警備員も常駐していた。
3／2 （月） 20：00	グアナファト州 イラプアト市 Ejercito Nacional 通りにあるレストラン	在留邦人及び出張者	窃盗 車上狙い	路上駐車をしてレストランで食事をして 30 分後に戻ってきた際, 車両後部座席の窓が割られていることに気づいた。中に置いてあったパスポート、クレジットカード、銀行カード、携帯、免許証等が入っていた鞄及び, 出張者のスーツケースから, 衣類以外の貴重品が窃取されていた。
3／29 （月） 20：01	アグアスカリエンテス州 アグアスカリエンテス又はメキシコシティの空港内	在留邦人	窃盗 その他	アグアスカリエンテス州空港からメキシコシティ空港（アエロメヒコ航空）を経由して帰国した邦人男性より, 日本帰国後スーツケース内を確認したところ, 内部が荒らされており, スーツケースに入れていた現金（３００米ドル）と新品の携帯電話（I-Phone）が何者かに抜き取られていたことが判明したと報告があった。

以上